

2015年9月4日
日立アロカメディカル株式会社

超音波診断装置の新製品 PROSOUND F75 PremierCV の発売 国産メーカー初の3DTEEプローブの対応

日立アロカメディカル株式会社(本社:東京都三鷹市牟礼 6-22-1 取締役社長:清村 幸利、以下日立アロカメディカル)は、超音波診断装置 PROSOUND シリーズの新製品 PROSOUND (*1)F75 PremierCV を発売します。

今日、超音波診断装置は医療現場に欠かせない存在として幅広い臨床領域で活用されており、ユーザーの期待は多岐にわたります。その中でも循環器領域における超音波診断装置の役割とは何か、PROSOUND F75 Premier CV はその原点に返って開発されました。ルーチン検査だけでなく、先進的な研究だけでもない、その両方について吟味されたスペックとユーザービリティを兼ね備え、様々な使用スタイルに FIT する装置、それが PROSOUND F75 Premier CV です。

1. 心臓の形態をより正確に診る(Cardiac 3D Clearly Defined)

心臓の構造を3次元で観察することで、病態を客観的な解剖学的情報をふまえて評価できるだけでなく、外科的治療の際の重要な情報を得ることができます。3D TEEのための特別な Dynamic Volume Processingが、ストレスのないスムーズな画像処理を実現しました。

2. 心機能を診る(Cardiac Function Clearly Defined)

2DTTで心筋の動きを詳細に評価し、VFMで心臓内の血流動態の新たな情報を得る。この2つを組み合わせることで、これまで以上に有効な心疾患評価の可能性が広がります。またSingle Crystalプローブが患者依存の少ない画像を実現し、新画像処理により描出困難例に対しての描出力も向上するといった様々な機能がポテンシャルを遺憾なく発揮することをサポートしています。

3. 血管を診る(Vascular Clearly Defined)

全世界的に患者数が急増している、動脈硬化性疾患に対して F75 Premier CV は、e TRACKING、FMD、リニア探触子でのCWドプラなどのユニークな機能で、目に見えない血管の変化を捉え、動脈硬化の早期発見・早期治療に貢献します。

4. Workflow

PROSOUND F75 Premier CVは被検査者、検査者、どちらにとっても快適な検査を提供します。検査者の身体的負担を軽減する、Natural Ergonomics。柔軟な可動性で、多様な検査シーン

にFITします。また、操作ステップを最小限に抑え、スムーズなワークフローを実現する様々な機能が、検査時間を短縮し、効率的な検査を可能にします。

(*1)

PROSOUNDは日本における日立アロカメディカルの登録商標です。

照会先

マーケティングコミュニケーション部 TEL:0422-45-5991(直通)

報道機関お問い合わせ先

企画室 TEL:0422-45-2192(直通)

以上